

# クレヨンをつくらう！

## 1:どんな実験をするの?

みなさんは「クレヨン」ってしてってますよね?幼稚園とかで絵をえがく時に使ったあのクレヨンです。では、その「クレヨン」はどうやって作っているのでしょうか?

じつは簡単に作ることができるのです。しかも、その作り方は昔とほとんど同じ方法で今も作られています。

今回は世界でただひとつのオンリーワンの色になるかも…!!? 自分だけのオリジナルクレヨンを作ってみようと思います。

## 2:実験の仕方

おうちでするときは必ず家の人と一緒にやってください。

顔料(がんにょう)をまぜて すきな色を作る

顔料とは、色のついた粉のことです。今回は学校でよく使うチョークを砕いたものを使っています。ほかには炭を細かくしたものや、山の土や石などを使うことができます。

ろうをとかして、油分を加える。(今回は混ぜたろうを用意します。)

ろうそくをとかしたものを使いますが、そのままではカチカチで えがけません。少しだけ油を混ぜてあげると、ねばりがでてきます。油は食用の油がよいでしょう。おすすめは少し香りのあるオリーブオイルです。

家でろうをとかすときには直接火にかけないで湯せんをしてください。ろうはおよそ60度前後でとけますので、温度の上げすぎに注意してください。

顔料とろうを混ぜて、冷やして固める。

先にまぜた顔料と、とかしたろうを混ぜます。しっかり混ぜたら、好きな形の入れ物にいれてから冷やして固めてください。固まったら、入れ物からだして完成! 紙に書いて見ましょう!

## 3:注意すること

ろうそくを溶かしますのでやけどにはくれぐれも注意してください。また油をとけたろうにいれますが、火事のないようにしてください。

## 4:参考文献

このクレヨンづくりについては、次のホームページを参考にしました。

<http://www.craypas.com/> (株)サクラクレパス

